



JA全中



第6回



毎日新聞社



～地域との共生を求めて～

国高校生 農業 アクション大賞



参加グループ募集!!

(学校を通じてWebから応募してください!)

全国高校生 農業アクション大賞

検索



6月30日(木)締切!

◎認定15グループに活動支援金**20万円**を贈ります

◎3年目には活動実績で「大賞」を選び奨学金**50万円**を贈ります

「準大賞」には奨学金**20万円**を贈ります



地域のためにがんばる 農業高校生を応援します!



農業高校などの高校生たちがグループで取り組む

●農●食●に関する **課題研究** を支援します。

地元の農家ら生産者、JA、事業所、NPO、行政機関など
地域と連携した3年間の活動計画を募集します。



主 催 : 全国農業協同組合中央会、毎日新聞社

協 賛 : 全国農業協同組合連合会

後 援 : 農林水産省、文部科学省、全国農業高等学校長協会、東京農業大学

応募要項は
最終ページへ

3年にわたる活動を支援！

3カ年度を単位にした取り組みを募集し、優れた活動計画の**15グループ**を「認定グループ」として選出。活動支援金**20万円**を助成します。さらに3年目には、認定15グループの活動実績を審査し、「大賞」や「準大賞」を選んで奨学金を贈ります。

応募開始

地域と連携した農や食に関する3年間の活動計画を応募。アイデアや計画立案を文章で提出します。

書面審査

応募書類を元に審査。認定15グループが選ばれ、支援金20万円が贈られます。

大賞審査

計画を実践する過程での創意工夫や試行錯誤が試されます。公開プレゼンテーションの形で取り組みを発表。大賞は50万円、準大賞は20万円が贈られます。

活動テーマは自由！

2022年度～2024年度の3年間の活動計画を策定ください。地域やJAと連携した、農や食に関する課題研究などの取り組みで、テーマ・課題は自由です。クラブ活動、学科・コースの活動を含みます。未発表・既発表を問いません。(2021年度以前の活動実績は、審査では参考として取り扱い、認定グループに選ばれた場合は支援決定後の3年間の取り組みを評価します。学校農業クラブ大会などの他事業への応募内容との重複も可能です。)



とくに、地域の農業が抱える
生産基盤の弱体化
(生産者の高齢化、減少など)を
解決する取り組みなど募集しています。



栽培技術の改善／
農産物の品質向上



消費者交流／食育／
地産地消



昨年度 第5回 認定15グループ！

北海道美幌高校

農業クラブ アグリビジネス部
地域を創る「3つの“ま”」～
「まぜる・まもる・まわす」から
高校生が起業する～



北海道旭川農業高校

アグリデザイン班
オーガニックフラワーの調査・
研究 ～温室効果ガスの削減で
SDGsの目標達成に貢献～



北海道岩見沢農業高校

農業科学科野菜班トマトチーム
地域農業の発展に向けて
～トマト低段どり栽培技術で
収益向上を実現しよう！～



北海道帯広農業高校

農業科学科2年小麦分会
超強力小麦「ゆめちから」の
高品質安定生産及びブレンド粉
による6次産業化への挑戦



栃木県立宇都宮白楊高校

食品科学科 食品製造分会
新たなレモンの産地宇都宮から
「宮レモン」を活用した商品開発！
～地域活性化と地産地消食育プロジェクト～



群馬県立勢多農林高校

食品製造部
パティスリー セタのう
「Patisserie SETANO」
子持産「和紅茶」の普及をめざして



東京都立農業高校

ケヤキプロジェクト
国の天然記念物
府中市馬場大門のケヤキ並木
保護更新プロジェクト



石川県立翠星高校

まるはに
○箱システム班
あなたの望み通りの「用途」に
生産者と消費者をつなぐ
○箱システム



静岡県立磐田農業高校

生産科学科課題研究班
「有機廃棄物を宝の山に」
プロジェクト



三重県立明野高校

あかりのProject
SDGs持続可能な養豚への挑戦
～あかりのぼーくで地域を明るく～



京都府立桂高校

アグリビジネス
京の伝統野菜を守る研究班



広島県立世羅高校

世羅町地域活性化班
農産物を活用した備蓄食品
開発と給食での活用による
防災意識の向上



長崎県立諫早農業高校

食品科学部
地域活性を目指した
長崎県産茶の有効利用法



熊本県立南後高校

球磨モンの水土林Project☆
～林業・農業土木の技術で故郷を守る～
球磨モンの水土林Project☆



熊本県立熊本農業高校

養豚プロジェクト班
環境に配慮した商品開発により、
持続可能な社会を構築する



大賞への道のり！

愛媛県立西条農業高校 食農科学科 果樹班

大賞
受賞

Saijo級！ 青パパイヤプロジェクト 中山間地域 農業の確立！

西条の中山間地域では、農家人口の減少や高齢化、耕作放棄地の増加などの課題を抱えていましたが、比較的栽培が簡単で、鳥獣・害虫を寄せ付けない青パパイヤの栽培を普及させることが地域の活性化に繋がると考え、活動をスタートさせました。栽培方法を確立するため、試験栽培を繰り返し、農家向けの栽培マニュアルを作成。企業とも連携し、土壌分析器やドローンを活用するなどスマート農業にも積極的に取り組みました。栽培面だけでなく、青パパイヤをさらに身近に感じてもらうように商品開発にも力を入れており、パパイヤの粕漬けやピクルス、ベトナム風サンドイッチ「バインミー」などを販売。また行政・JA・農家団体向けの報告会や、新聞・テレビなどのメディア対応、ホームページやSNSでの発信も行い、普及活動にも熱心に取り組みました。

パパイヤの
販売



交流会



商品開発



パパイヤの
収穫



- 生産物の販売
- 交流会
- 取材対応

農家での
植え付け指導



取材対応



- 企業との話し合い
- 商品化への取り組み

1年目

2年目

3年目

応募要項

◆応募期間

2022年4月19日(火)～6月30日(木)

◆募集内容

2022年度～2024年度の3カ年の活動計画。地域やJAと連携した、農や食に関する課題研究などの取り組みで、テーマ・課題は、自由。クラブ活動、学科・コースの活動を含みます。未発表・既発表は問いません。(2021年度以前の活動実績は審査では参考として扱い。学校農業クラブ大会など他事業への応募内容との重複も認めます)

◆応募資格

農業高校(農業系学科のある高校などを含む)の生徒グループ。学年横断のグループ可。3年間の活動期間中、卒業や新入に伴うグループメンバーの入れ替わりも認めます。構成人数は問いません。同一校からの応募数の制限はありません。※複数校にまたがるグループは対象外です。

◆応募方法

WEBサイト(<https://www.mainichi.co.jp/event/nou-act/>)の応募フォームから担当教員を通じてご応募ください。なお、応募の資料やデータについては、主催者による使用・公表を承諾するものとします。

◆審査方法

認定グループの審査は審査員による提出物の審査、大賞・準大賞の審査は審査員による提出物、および公開プレゼンテーションの審査。詳細はホームページの「審査と支援」をご確認ください。

◆結果発表

- 認定15グループは2022年9月に毎日新聞朝刊、およびホームページで発表。
- 大賞、準大賞などは2024年11月の審査会終了後、会場にて発表。

◆認定式・表彰式

① 認定式

2022年11月(東京都)にて認定式を開催予定。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては実施形態が変わる可能性があります。

② 大賞審査・表彰式

2024年11月(東京都)にて表彰式を開催予定。

◆表彰内容

認定グループ(2022年度): 認定15グループ/支援金20万円、認定証、副賞
大賞・準大賞(2024年度): 大賞1グループ/奨学金50万円、賞状、記念品
準大賞2グループ/奨学金20万円、賞状、記念品

◆審査委員

尾木 直樹さん(教育評論家、法政大学名誉教授)＝審査委員長
川瀬 良子さん(タレント)
上岡 美保さん(東京農業大学副学長)
尾高 恵美さん(農林中金総合研究所主席研究員)……ほか

「尾木ママに会える!」

学校を通じて
Webから
応募してね!



詳細は

全国高校生 農業アクション大賞

HPをチェック!

応募に関する
問い合わせ先

「全国高校生 農業アクション大賞」運営事務局(毎日新聞東京本社 事業本部内)
Tel:03-3212-0190(平日10時～17時) メール:nou-act@mainichi.co.jp



このQRからも
応募出来ます!